

本当に治せる!? FIPの治療と その倫理

～知っておくべき薬剤選択の考え方～

定員 **100名**

参加費 日本獣医師会会員、
会員病院スタッフ **1,500円**

その他 **3,000円**

学 生 **無料**

申込締切日 2026年1月20日(火)

日時

2026年
3/1 sun
13:00～16:30



初のFIPの治療に
特化した本格的なセミナー

会 場

大阪公立大学 I-siteなんば

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41 Tel:06-7656-0441



講 師

神吉 剛

Tsuyoshi Kamiyoshi

【経歴】

帯広畜産大学を卒業後、
大阪の松原動物病院で研鑽を積む
2014年に神戸市に神戸アニマルクリニック
(旧かみよし動物病院)開業
2022年に日本で初めて経口GS-441524を輸入しFIP治療を開始、
レムデシビルおよびモルヌピラビルの治療も先駆けて行う。
2025年に英国誌 Journal of small animal practiceにFIP治療に
関連する論文を発表
獣医師に向けて正しいFIP治療を啓発するため関連書籍の執筆や
セミナー・講演などを行なっている。



講 師

白永 伸行

Nobuyuki Shiranaga

【経歴】

1995年 山口大学農学部獣医学科卒業
山陽動物医療センター(岡山)
ペットクリニックアニホス(東京)
2000年 シラナガ動物病院開業
マダニ媒介性疾患(犬バベシア症、SFTSなど)の臨床研究を
ライフワークに2019年に学位取得(岐阜大学)
地元動物愛護団体の理事も務め、保護動物と感染症の関連性や
疫学調査
日本獣医療倫理研究会(JAMLS)会長として動物病院の職業倫理に
造詣が深く、昨年mvmにて『JAMLASとFIP』という薬剤選択の
倫理を執筆している。



申込方法

■グーグルフォーム
■FAX: 06-4708-6812



お問い合わせ

公益社団法人 大阪府獣医師会事務局

06-4708-6802